





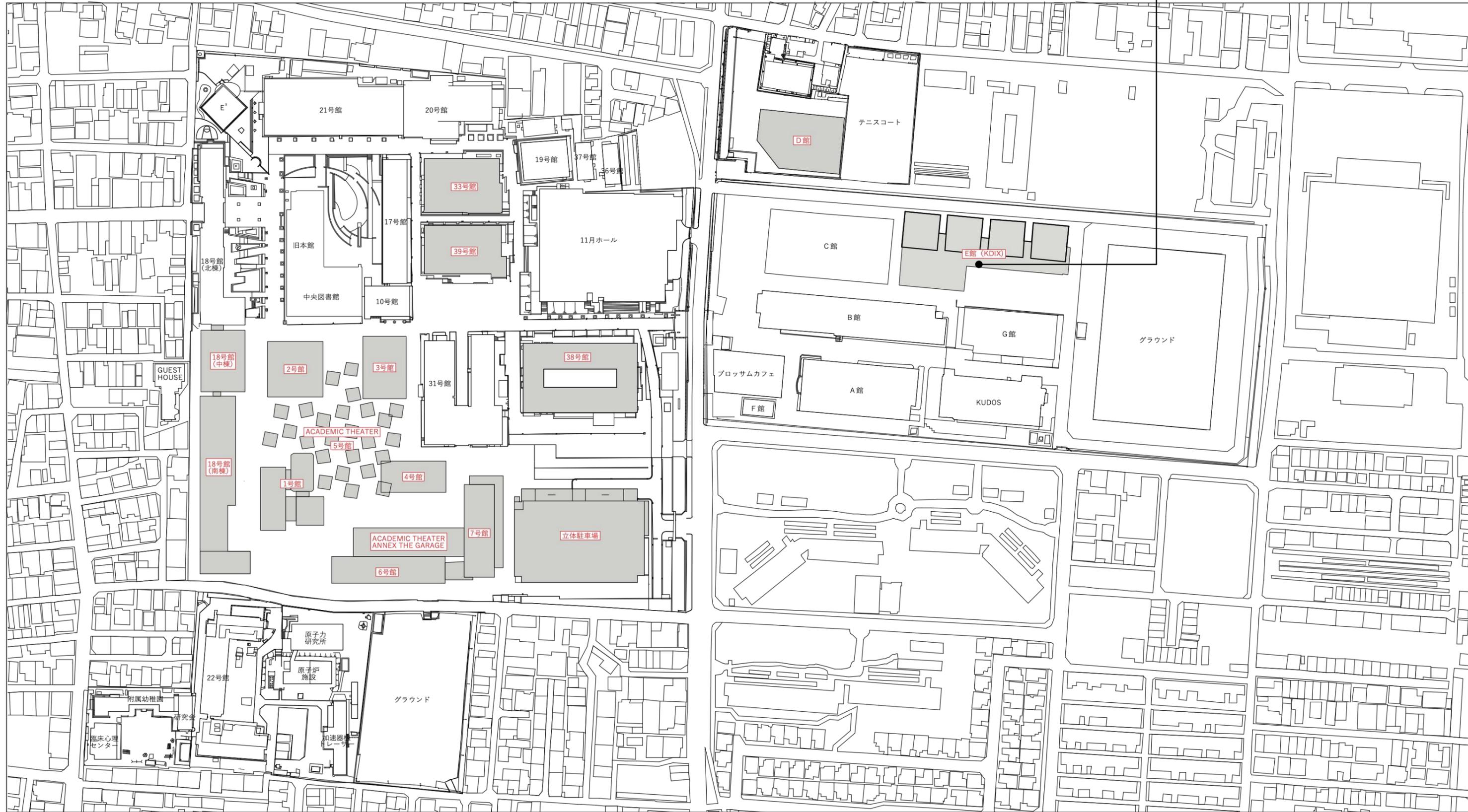
建築概要

住所 : 大阪府東大阪市新上小阪5-86
地域地区 : 第一種住居地域、準防火地域
敷地面積 : 47,442.67㎡
建蔽率 : 32.46% (許容70%)
容積率 : 130.72% (許容200%)
主要用途 : 学校 (大学)

建築面積 : 3,306.02㎡
延床面積 : 8,702.32㎡
構造規模 : RC造、一部S造 地上4階建
最高高さ : 20.7m
工事工程 : 2020年12月～2022年1月



近畿大学東大阪キャンパス



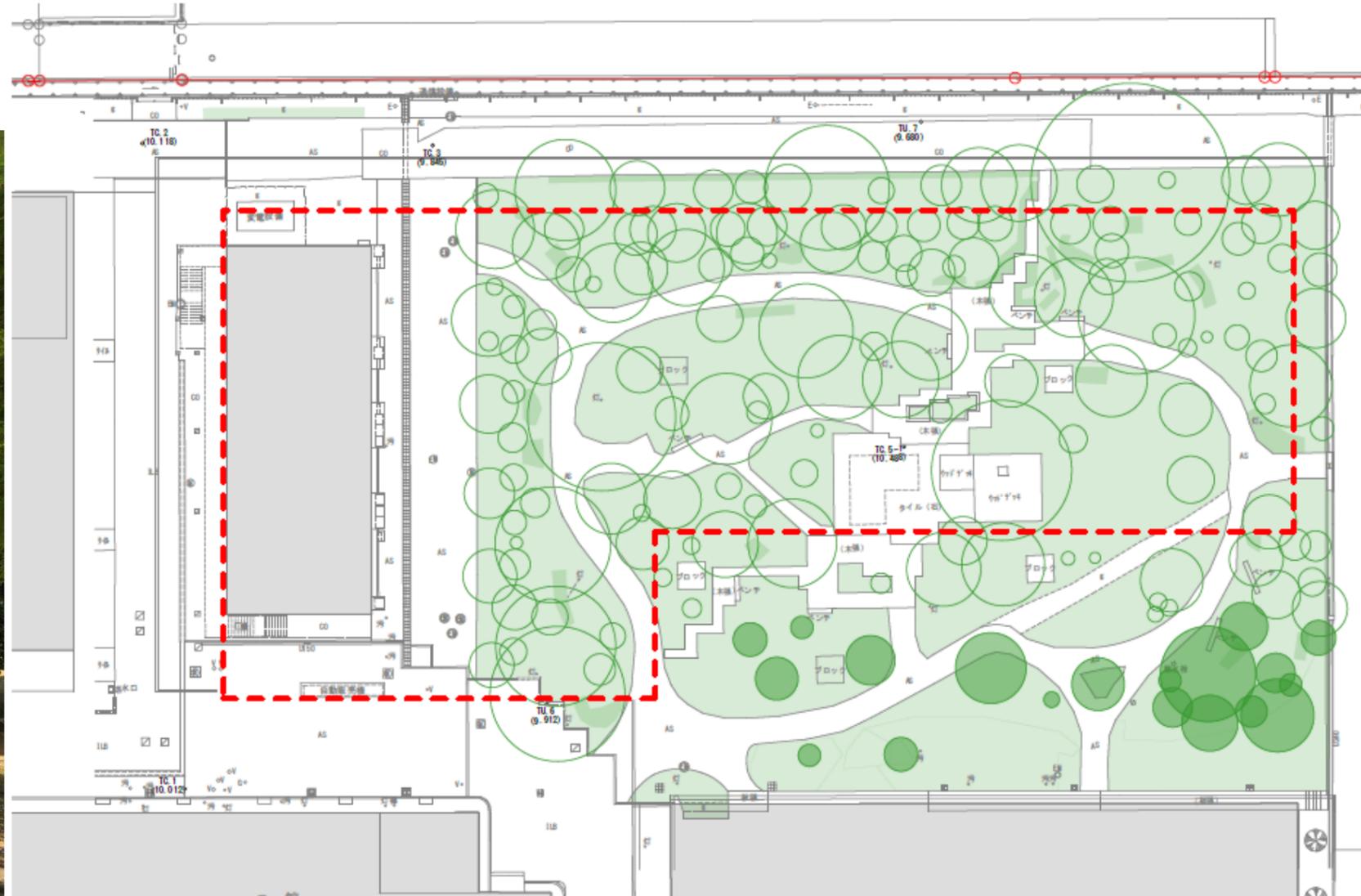
1. 既存緑地の継承
2. 勾配屋根下の一体空間 x 自然
3. 情感に作用する環境空間



1. 既存緑地の継承

1. 既存緑地の継承

既存樹木を継承し新たなキャンパス景観を再構成する

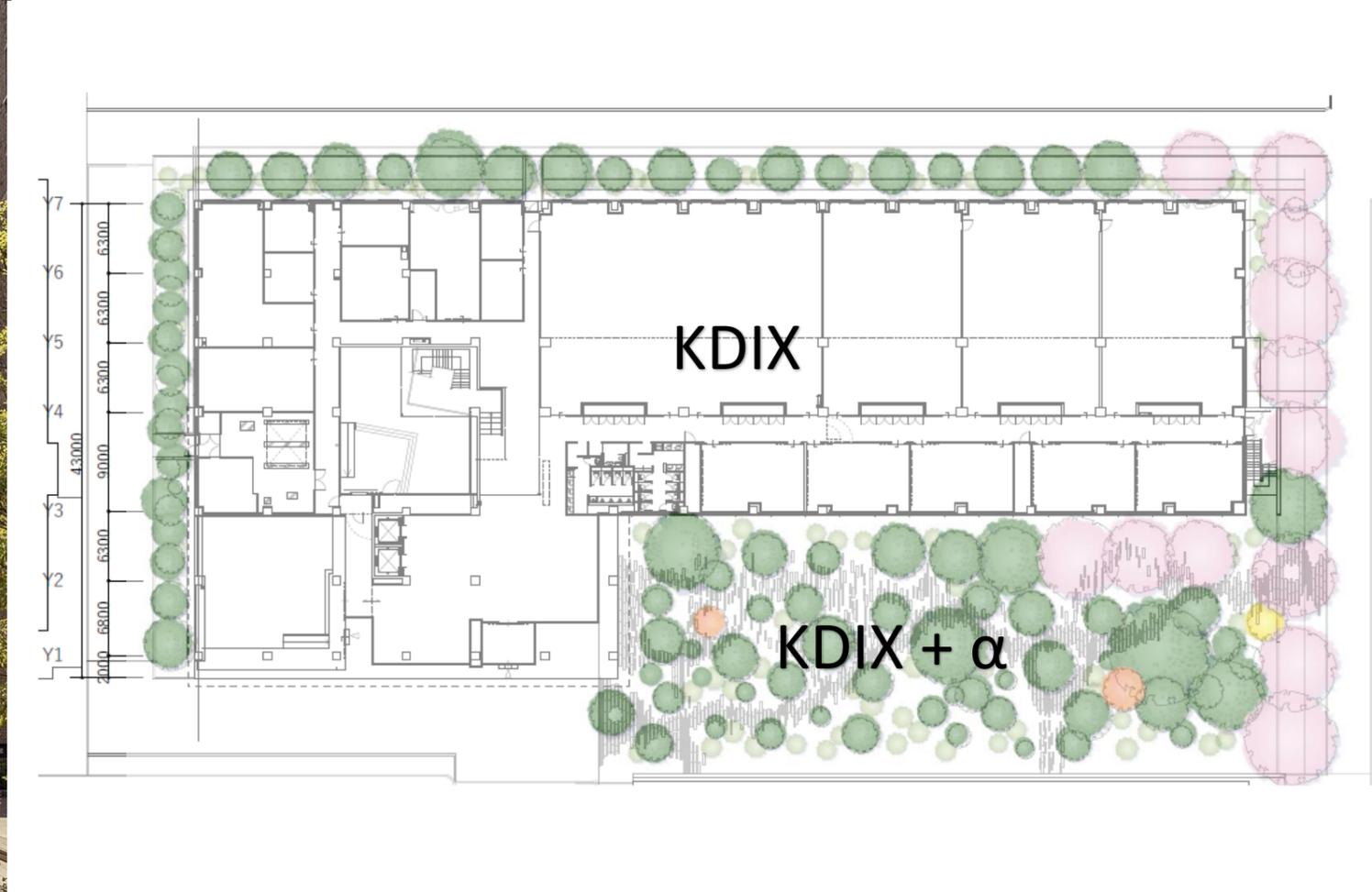


既存緑地の風景

- 残置した高木
- 仮移植・再移植をした高木

■高木全数	165本
残置	: 20本
再移植	: 80本
枯	: 11本
他地点で修景	: 10本
余り (今後)	: 44本

1. 既存緑地の継承



1. 既存緑地の継承



1. 既存緑地の継承



緑豊かな自然の場の継承

近畿大学東大阪キャンパスは広く地域に開放された大学である。計画地は昔からの庭園空間であり10m超も含めた**165本の高木**や地面を彩る低木・地被類が都市内のキャンパスで癒しの空間を形成していた。計画上必要となる建物ボリューム（約8,700㎡）は極力この既存庭園を残して配置。既存高木は別敷地に仮移植し建物竣工後に植生に応じた配置でキャンパス内に**再移植**をしてその生命を紡いでいる。

この場所は従前から続く癒しの場であると同時に、対面とメディア授業の併用の促進という大学の方針、時代的潮流を付加した学生たちの日々の学びの場所の一つと考えた。

2. 勾配屋根下の一体空間 x 自然

2. 勾配屋根下の「一体空間 x 自然」



一体空間 x 自然

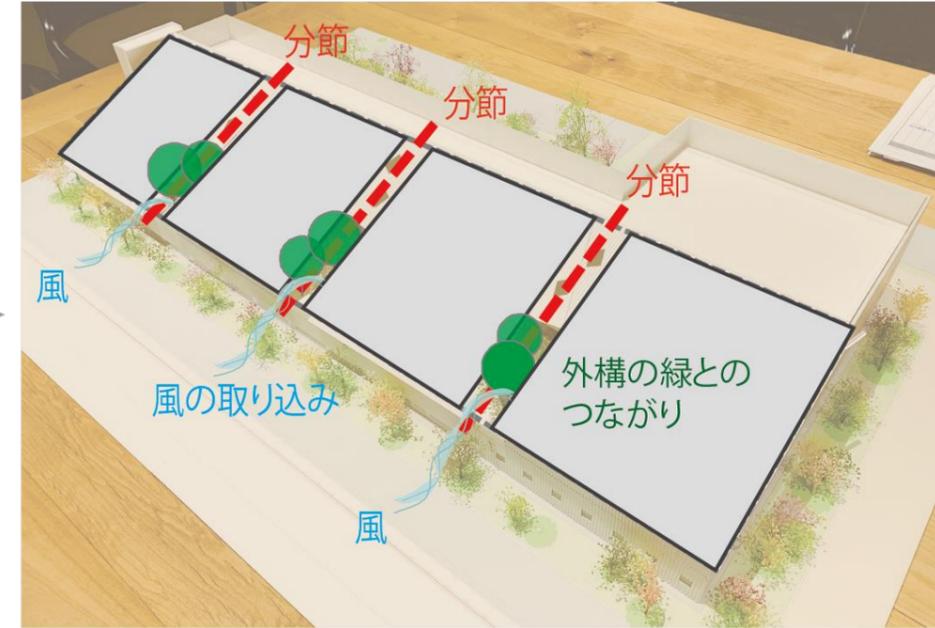
周辺環境への配慮である北側勾配の大屋根下の空間は、吹抜を介した2・3階に断面的に連続する研究室・院生室でありゼミ配属となった学生がほとんどの時間を過ごす拠点である。ここではフロア間・研究室間の物理的な垣根を取り払い様々な情報系学術が一つの大きな研究空間に混在し日々新結合を生み出すことを目指した。一体空間は画一的となることがないように、テラスから光・風・緑などの自然要素を内部空間へ取り込むことで壁のない大空間を心地よいスケールに柔らかく分節し、多様な環境の居場所を創り出している。

2. 勾配屋根下の「一体空間 x 自然」

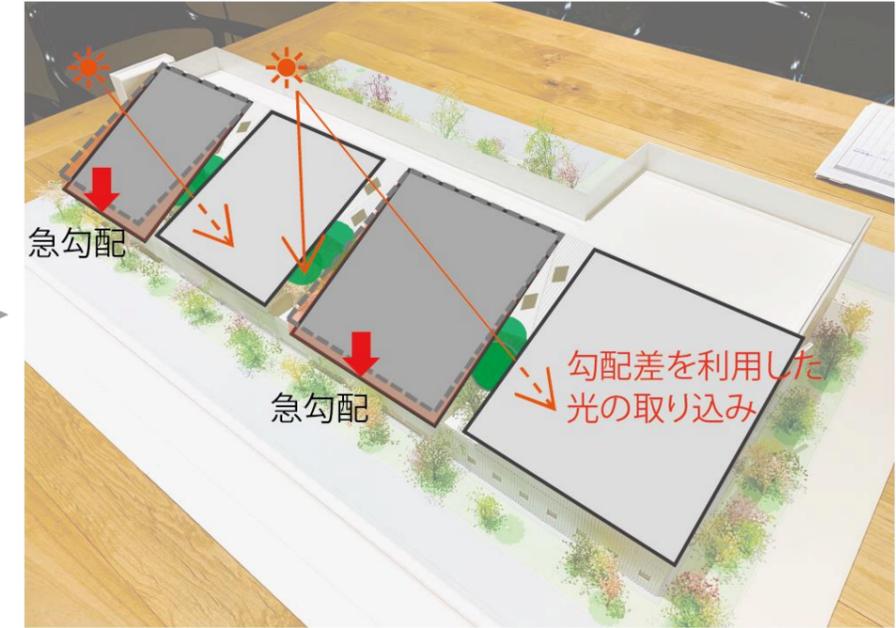
一般的な1枚の大屋根



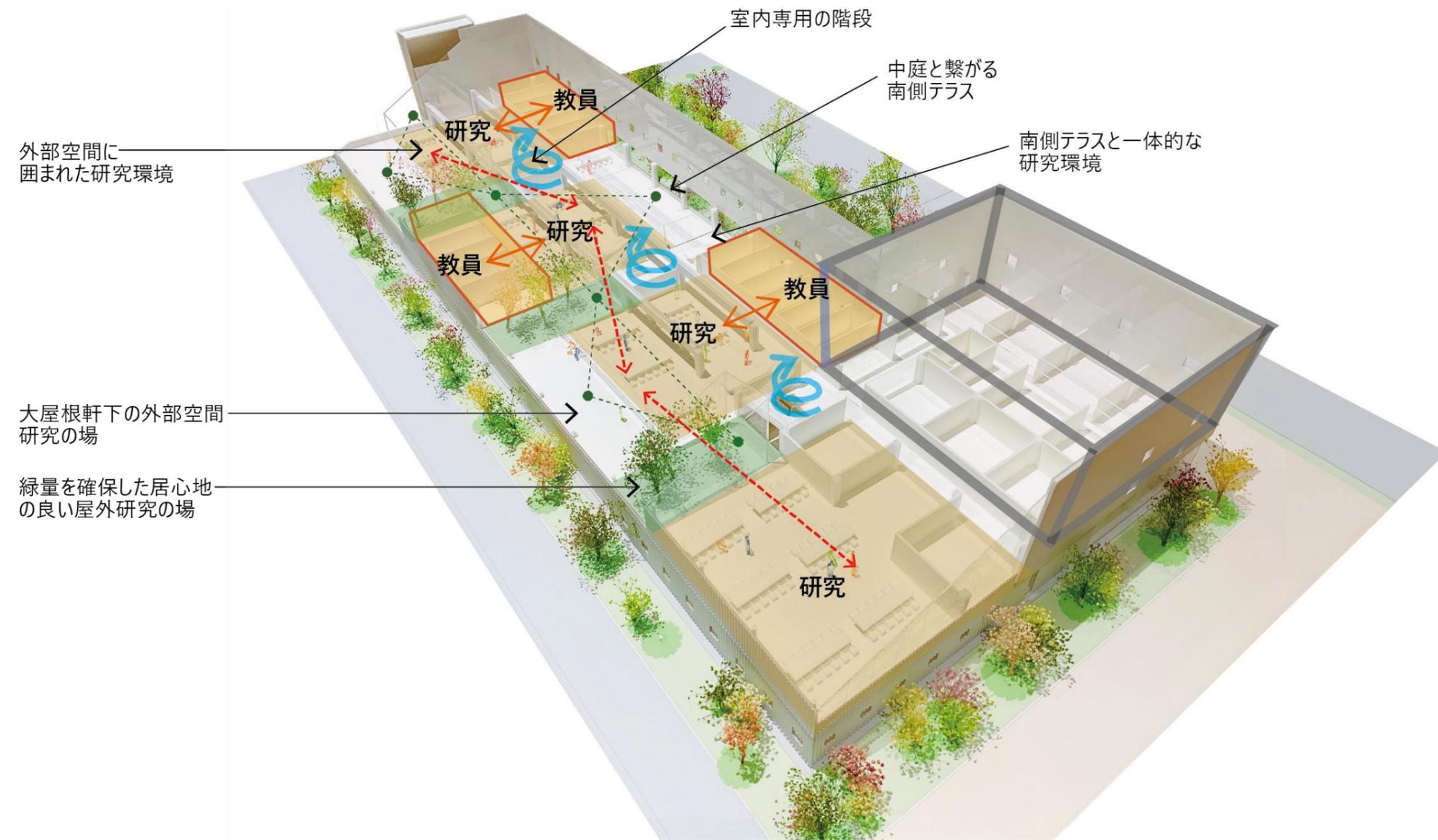
大屋根を4枚に分節、3つのスリット空間を挿入



4枚のうち、2枚の勾配を変動



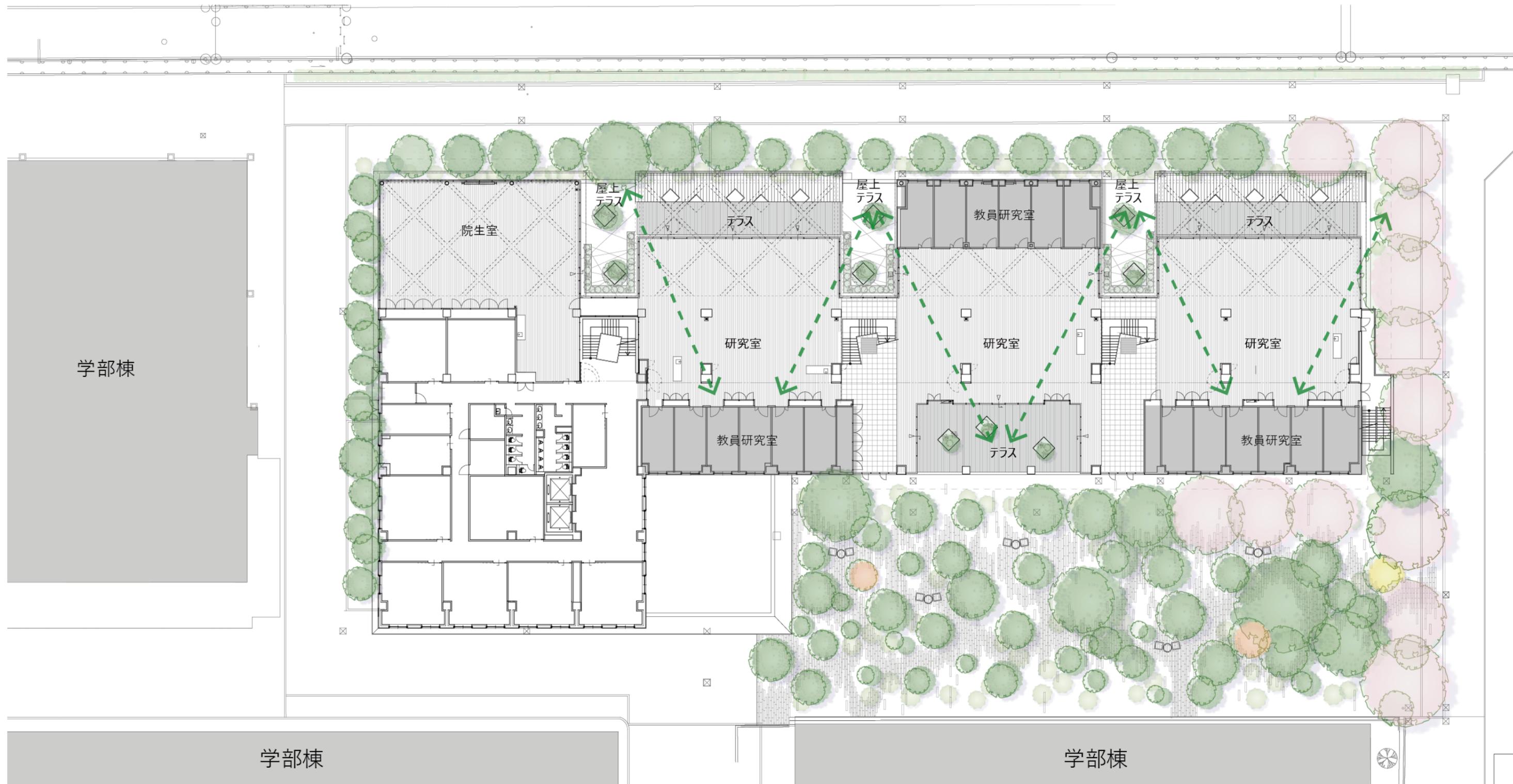
一体研究室空間のダイアグラム



2. 勾配屋根下の「一体空間 x 自然」

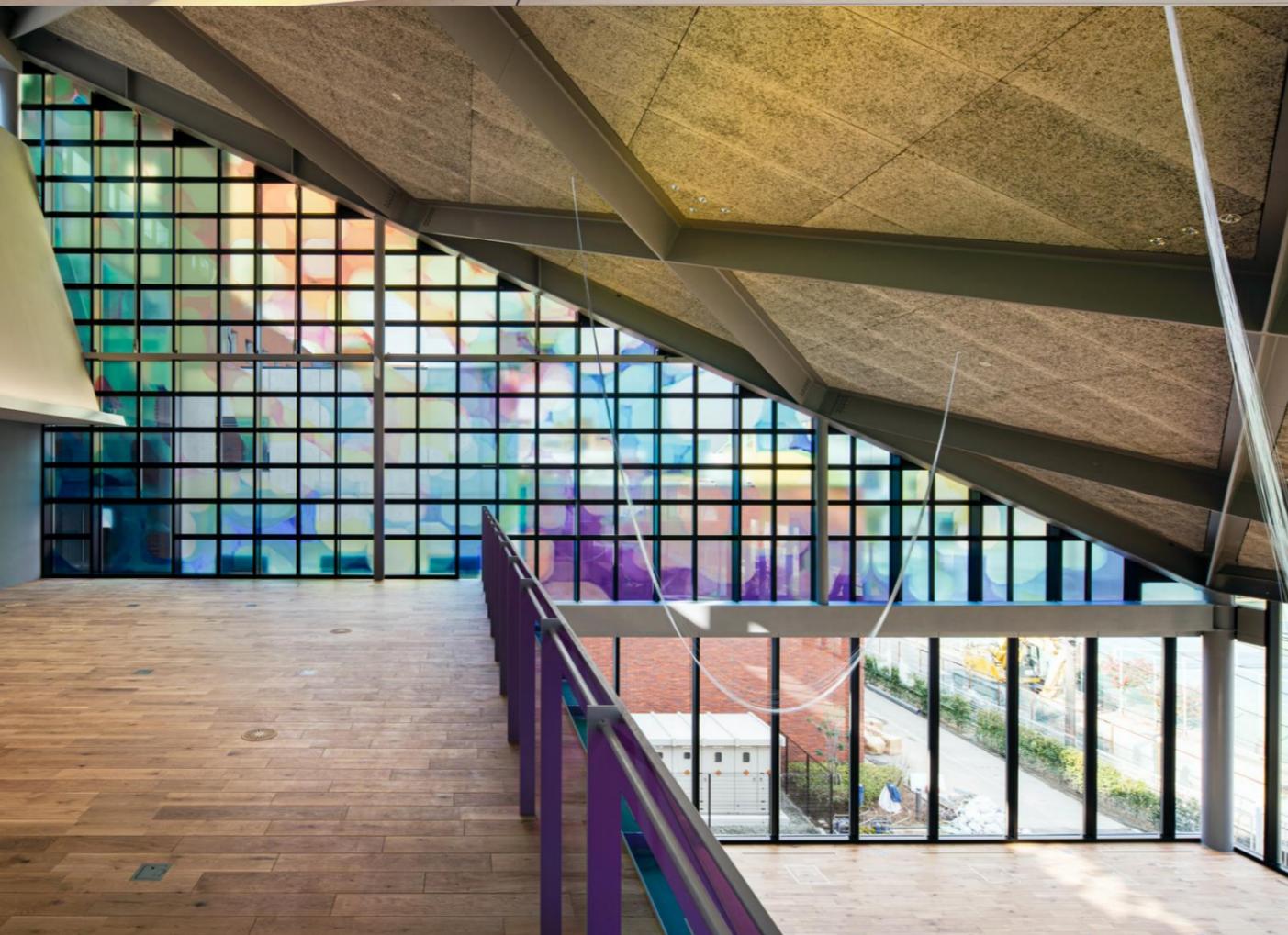
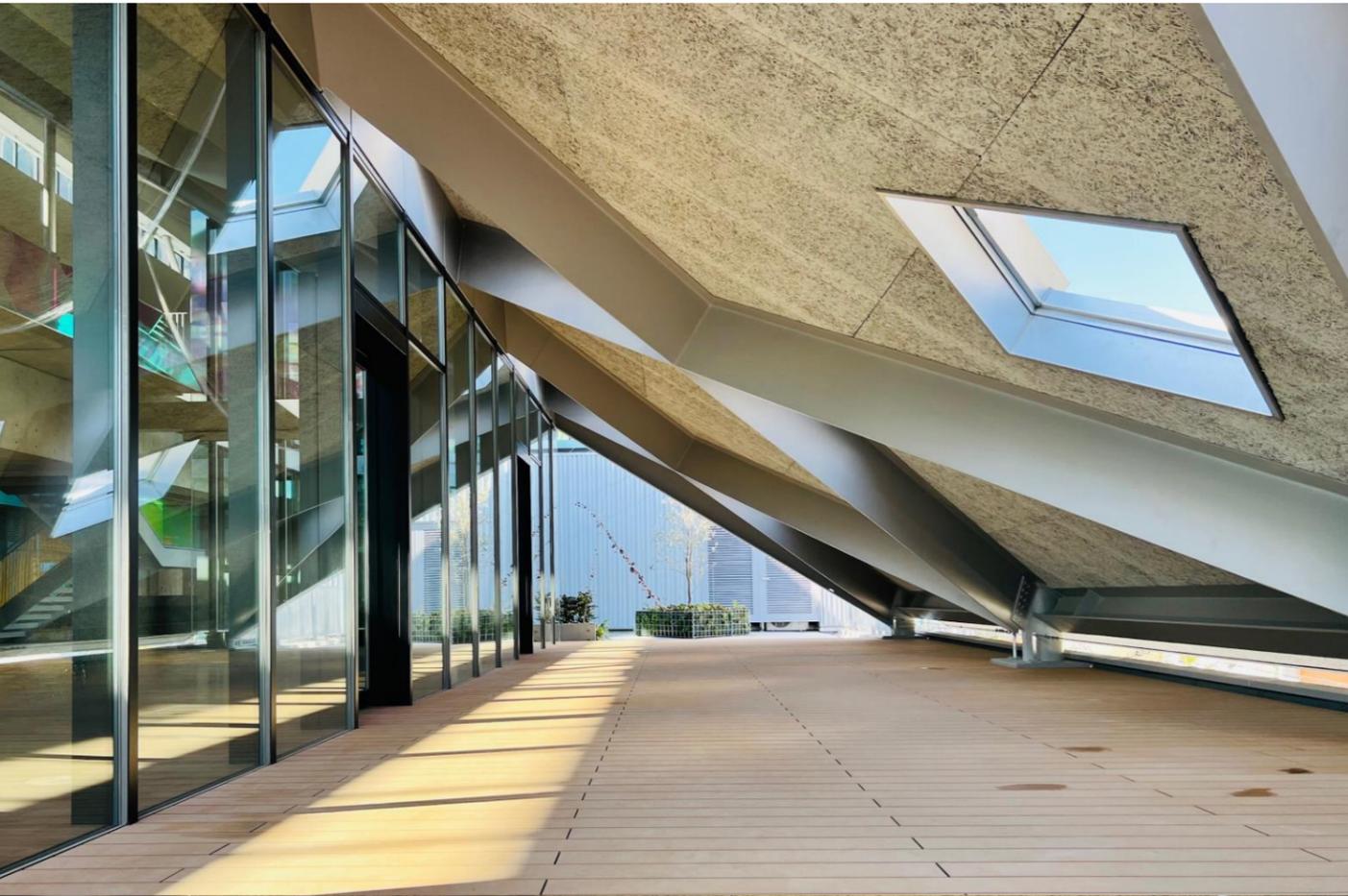


2. 勾配屋根下の「一体空間 x 自然」



2階平面図兼外構配置図

2. 勾配屋根下の「一体空間 x 自然」



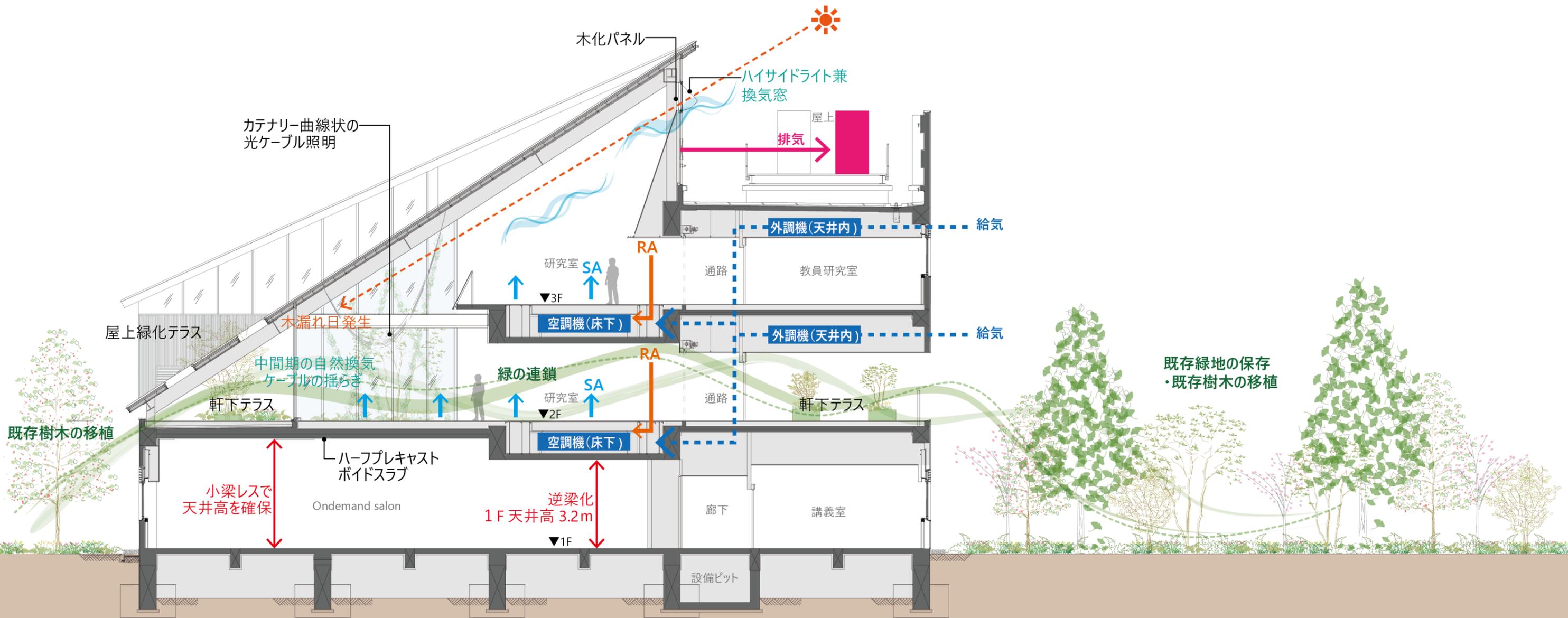
2. 勾配屋根下の「一体空間 x 自然」



2. 勾配屋根下の「一体空間 x 自然」



2. 勾配屋根下の「一体空間 x 自然」



勾配屋根を利用した一体重力換気

背骨となるRC部分は逆梁とし、H1200の床下スペースにメンテナンスも配慮して空調機を設置した。床下はチャンバーとなり一体空間のすべてのエリアで居住域空調を採用している。2・3階を循環する空気は屋上に排気を取り、屋根勾配をうまく生かした

一体空間を中心とした各種環境施策により、CASBEE S ランクを取得

3. 情感に作用する環境空間

3. 情感に作用する環境空間



3. 情感に作用する環境空間



情感に作用する「情報学部としての環境」の表現

自然通風や重力換気による空気の流れ、北側採光の安定した環境など、微気候空間を構成している配慮は視覚化し、学生たちが直接感じられる環境教育のツールとした。加えて光ケーブルや偏光フィルムなど、光と風の移ろいによりデジタルの表現へと変容させ、情報学部ならではのエレメントとして空間を彩っている。

3. 情感に作用する環境空間

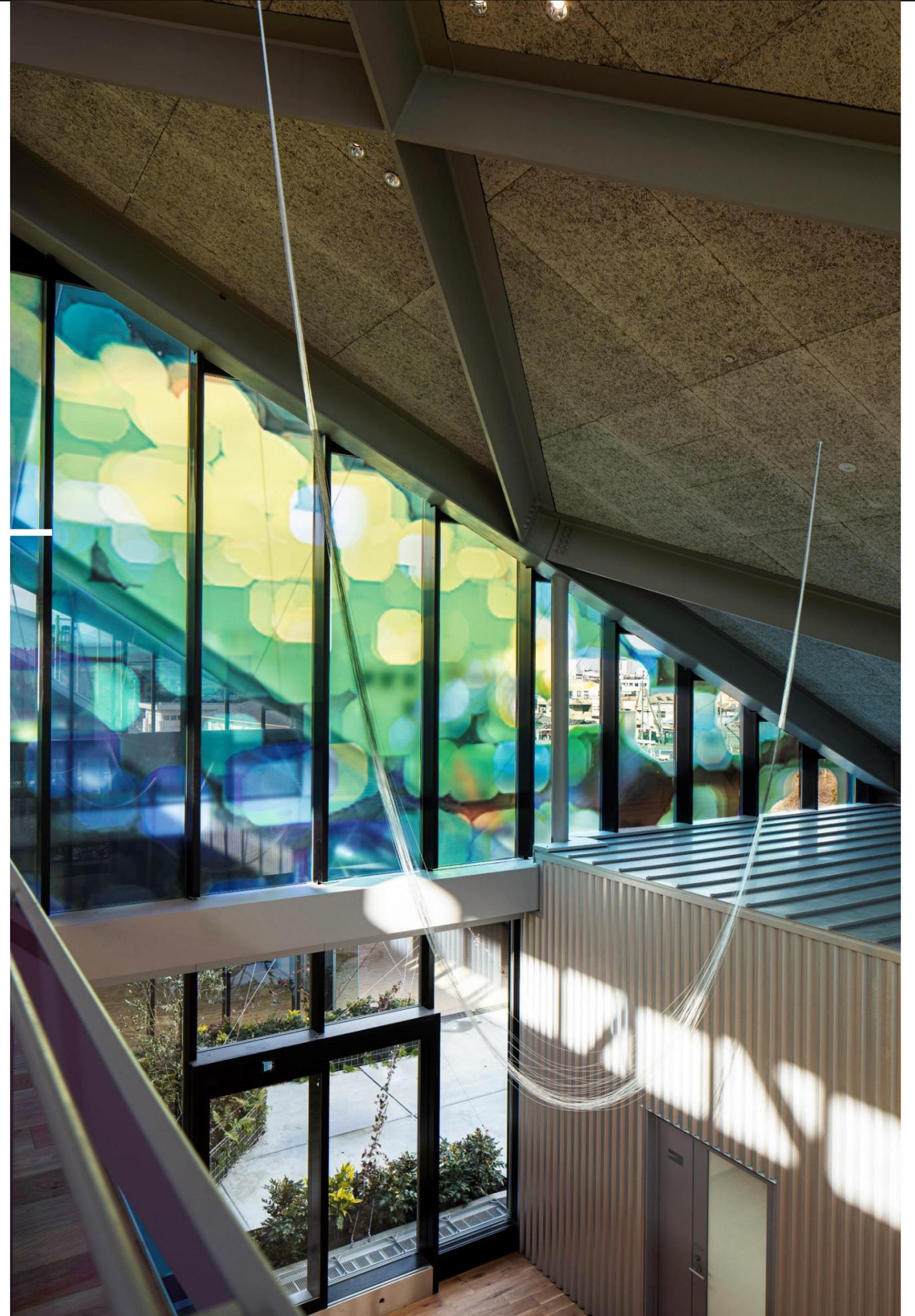
光ケーブルによる空気のフローの表現

情報の象徴である光ケーブルの束（1mmφ x 60本）をカタナリ-曲線状に天井から垂らし、重力換気による空気の微かな流れを「揺らぎ」により視覚化している。



3. 情感に作用する環境空間

デジタル処理による光の変容による空間の彩り



3. 情感に作用する環境空間

